

# 令和2年度 第27回中学生ビクトリア市研修実施要領

## 1 目 的

盛岡市と姉妹都市交流を行っているカナダ・ビクトリア市に中学生を派遣し、姉妹都市への理解を深めることで、将来の姉妹都市交流を担い、積極的に国際交流に参加する人材を育成する。現地中学校での学校体験及びホームステイ等を通して、生活、習慣、文化、考え方の違い等を体験しながら外国語を学習する機会を提供し、世界に通用する国際感覚を養う契機とする。

2 主 催 公益財団法人盛岡国際交流協会（以下「協会」という。）

3 共 催 盛岡市，盛岡市教育委員会

4 協 力 株式会社アート不動産

## 5 研修の概要

### (1) 研修団について

研修に参加する者を研修団とし、その構成は次のとおりとする。

団員（研修生＝中学生）

15人以内

事務局員（引率者＝協会職員，協会が推薦する者，市教育委員会が推薦する者等）3人

計18人以内

### (2) 説明会及び事前研修会

説明会では、団員と保護者を対象に、必要書類の確認と提出、海外旅行に関する準備、注意事項、渡航手続に関しての説明を2回に渡り行う。4回予定している事前研修会では、姉妹都市に関する基礎知識や、英会話の指導、現地中学校で発表する英語のプレゼンテーションの作成を行いながら、ホームステイや海外旅行の心構え、英語・日本語での代表あいさつの指導を行う。（※日程『別表』参照）

### (3) 市長表敬及び理事長表敬

本研修は盛岡市とビクトリア市の姉妹都市交流の一環として行われている事業であることから、団員は出発前に盛岡市長及び、本研修を主催する協会理事長へ盛岡市の代表として出発あいさつを行う。（※日程『別表』参照）

### (4) 海外研修

① 受入校 ビクトリア市内中学校

② 期 間 令和2年10月24日(土)から10月31日(土)まで 8日間

③ 主な内容

- ・ホームステイによる現地での生活体験
- ・地元中学校での授業参加，姉妹都市や日本文化に関するプレゼンテーション発表
- ・ビクトリア市内の新渡戸稲造博士，及び盛岡市ゆかりの施設等の見学
- ・代表あいさつ（訪問先で英語，日本語いずれかで一人1回行う）

<参考 旅行予定日程>

1 日目	2 日目	3 日目	4 日目
10/24 (土)	10/25 (日)	10/26 (月)	10/27 (火)
盛岡駅出発 (新幹線) 空港 (飛行機) 空港 (フェリー)  ビクトリア観光 新渡戸稲造博士ゆかりの地等  ビクトリア ホテル泊	ビクトリア観光 ブッチャートガーデン, 盛岡・姉妹都市ゆかりの建造物等  ホームステイ	ホストスクール プレゼンテーション発表  市役所表敬  ホームステイ	ホストスクール  授業参加  ホームステイ
5 日目	6 日目	7 日目	8 日目
10/28 (水)	10/29 (木)	10/30 (金)	10/31 (土)
ホストスクール  授業参加  ホームステイ	フェリー  バンクーバー 観光 新渡戸稲造博士ゆかりの地や観光地等見学  バンクーバー ホテル泊	ホテル  バンクーバー空港 (飛行機)  機内泊	(飛行機)  空港  (新幹線)  夜：盛岡到着

(5) 事後研修会及び研修報告会

事後研修会では、海外研修の目標と成果を振り返り、報告会で発表する模造紙を作成しながら復習を行う。報告会では、チーム発表及び個人発表を行う。(日程※『別表』参照)

チームごとに制作した模造紙は、報告会終了後パネル化し、団員が在籍する中学校へ巡回展示する。また、協会で団員が執筆した研修日記などをまとめた研修報告書等を事務局が作成する。

6 研修団員資格

- (1) 次の要件をすべて満たす者とする。
- (2) 本研修に参加経験のない、盛岡市内在住または盛岡市立もしくは盛岡市内所在の国立・私立の中学校に在籍する2年生以上の者
- (3) 事前研修及び事後研修、報告会など本研修の全てに参加できる者  
学校行事等の為、やむを得ず欠席が見込まれる場合は、スピーチコンテストの申込前に、必ず事務局に許可を得ることとする。(日程『別表』参照)
- (4) 心身ともに健康で、協調性に富み、研修計画及び規則に従って規律ある団体行動をとることができる者
- (5) 国際交流に興味があり、研修終了後も盛岡市での国際交流活動に積極的に参加する意欲がある者

## 7 研修団員選考

研修団員資格がある中学生を対象に「中学生による国際交流スピーチコンテスト」を開催したのち、スピーチコンテスト同日に、団員選考会としてグループワークを行い決定する。審査結果は後日郵送にて通知する。

スピーチコンテストの実施要項は、別に定める。

募集・事前審査

### (1) 中学生による国際交流スピーチコンテスト参加者募集

応募者多数の場合には事前選考を行い、20人程度を決定する。事前審査結果は、応募者全員に書面で通知する。

【応募書類】 参加申込書（様式1）と作文（スピーチ原稿）

【応募期間】 令和2年4月20日（月）から5月27日（水）まで

【事前審査結果】 令和2年6月12日（金）頃発送予定

スピーチコンテスト  
団員選考会

### (2) 中学生による国際交流スピーチコンテスト 及び団員選考会

事前選考通過者を対象にスピーチの公開審査を実施した後、選考会としてグループワークを行い団員を決定する。

【日時】 令和2年7月5日（日） 午前10時から午後4時まで

【会場】 盛岡市上田公民館 ホール（盛岡市上田4丁目1-1）

結果通知

### (3) 選考結果

郵送にて選考結果を送付する。

【選考審査結果】 令和2年7月13日（月）頃発送予定

## 8 旅費及び渡航に係る諸経費 費用負担

### (1) 事務局員（引率者）の旅費について

盛岡市旅費条例の一般職員に準じて計算した額を協会が負担する。

### (2) 研修団員の旅費について

研修団員の旅費及び現地滞在費として見込まれる約20万円のうち、旅費の半額を上限に協会が補助する。残額及びその他諸経費（※）は研修団員各自の負担とする。

<参考1>旅費

	平成30年度	令和元年度
団員一人当たり旅費	202,820円	211,250円
協会補助額（50%）	101,410円	105,625円
団員保護者負担額（50%）	101,410円	105,625円

旅費は、航空運賃及び宿泊施設料金に伴い変動します。特に宿泊料金は値上がりが見られますので、参考金額を上回る可能性があります。

<参考2>※その他諸経費

旅券（パスポート）申請手続き	約 11,000 円 （5 年間有効の場合） ※証明写真撮影代別途
電子渡航認証システム（eTA）手続き	Web から自分で手続きする場合 7 カナダドル 旅行会社に依頼する場合の手数料 3,500 円～ ※手数料は旅行会社の規定による
旅行傷害保険料	任意 ※加入プランにより異なる
交通費	盛岡駅と自宅間の往復
海外研修のプレゼンテーションに係る小道具等	協会は各班 1,000 円を上限に補助
支度料等，研修中に個人用に必要な経費	・ スーツケースなどの旅行に必要な物品の購入 ・ 個人が持参するお土産代 ・ お小遣い 等

### (3) ホームステイ費用について

本研修のホームステイに係る滞在費は、現地の教育委員会にあたるビクトリアインターナショナルスクールプログラムの、姉妹都市交流に寄与する特別な計らいにより、無料で賄われている。

## 9 必要書類

研修団員として決定した者には、海外研修等に必要な次の書類の提出を求める。

- (1) 自己紹介カード（様式 1）
- (2) ホームステイ申込書（様式 2 - 1 写真無し， 2 - 2 写真貼付）
- (3) 緊急時の連絡先記入用紙（様式 3）
- (4) 医療処置に対する承諾書（様式 4）
- (5) 肖像権使用同意書（様式 5）
- (6) 健康診断書（児童生徒健康診断票の写し）
- (7) 旅券申請に適応する証明写真 1 枚 （※）

（※証明写真は、万が一、渡航中にパスポートを紛失した際に使用する。パスポート申請の規格に準じたものを用意し、裏面に中学校名及び名前を記入すること。）

## 10 団員資格の取消し

- (1) 研修団員として決定した後であっても、団員として不適格と認められる事情が生じたときは、出発の前後を問わず、その資格を取り消すものとする。
- (2) 出発後に研修団員の資格を取り消された者は、帰国させるものとする。この場合、帰国に要する経費は、本人の負担とする。

## 11 事業の中止について

研修は、伝染病、国際情勢の急変や災害などにより安全かつ円滑な実施が不可能となり、または不可能となるおそれが極めて大きい場合には中止とする。

## 12 研修結果の周知

(1) 研修報告書等の作成

研修団員から提出された研修報告等をまとめ「第27回中学生ビクトリア市研修報告書(冊子)」を作成する。市内中学校や姉妹都市交流関係者へ送付し、姉妹都市交流への理解を図る。

(2) 研修報告書等の協会ホームページでの周知

研修報告書については、協会ホームページへ掲載し、広く事業の周知を図る。

(3) その他

研修団員が事後研修で作成し、研修報告会で発表するパネルを研修団員が在籍する中学校において巡回展示し、研修団員の研修成果を紹介する。